授業科目	＊子ども学基礎演習(山路)					実務家教員担当科目	-
単位	2	履修	必修	開講年次	1	開講時期	通年
担当教員	山路　麻佳						
授業概要	この科目は、子どもや保育に対する理解を体験を通して深め、将来の保育者としての実践力を身につけることを目的としています。また、「人間関係形成・社会形成能力」を高めるために、少人数制の演習で、ゼミ毎に授業を行います。特に、絵本の読み聞かせの技術を身につけ、実習などで活用できるように学んでいきます。なお、2 年次「子ども学特別演習」につながる科目です。履修カルテを用いて、2 年間(3 年間)の学修の見通しを立てます。 前期では主に人間関係を深める活動を中心に学びます。大学での学びを支え合う仲間と共に、絵本の選び方を学んだり、保育職について現場の方の話を伺ったり、保育への学びの動機付けとなるような学習を少人数のゼミで行います。後期では、大学祭への参加や主に絵本やお話しの読み聞かせの技術向上のための活動を行っていきます。						
授業形態	演習			授業方法	学年全体の授業、ゼミ毎の授業と授業回によって異なりますので、スケジュールを確認しましょう。		

学生が達成すべき行動目標	
標準的レベル	1．子どもや保育への理解を体験によって深め、保育の学びに対するモチベーションを高める 2．少人数集団の中で、自己の役割を見出し、他者と協同しながら、行事の企画遂行ができる 3．保育職に必要な「子ども観」「保育観」を身につけ、卒業後への見通しを持てるようになる 4．保育における遊びやおはなしの重要性を理解し、実践することができる力を身につける ●ゼミ活動に積極的に関わり、行事で自己の役割を見出し、仲間との協調を深められるようになりましょう。
理想的レベル	ゼミ活動においては、相手の意見を聴いて自分の考えを正確に伝え、自己の役割を果たしつつ他者と協同して行事を成功に導くことができる。また、体験を通して学んだことを他の授業内容の理解に活かすだけでなく、自己課題として受け止め、実習やボランティアなど様々な場で積極的実践的に活かすことができる。

評価方法・評価割合		
評価方法	評価割合（数値）	備考
試験		
小テスト		
レポート	20%	
発表（口頭、プレゼンテーション）	30%	
レポート外の提出物		
その他	50%	ゼミ内での発言や質問など積極的な授業への参加態度

カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング											
DP1	-	DP2	-	DP3	-	DP4	○	DP5	○	ナンバリング	CH11401J
学習課題（予習・復習）										1 回の学習目安（時間）	

予習として、1 年生前期で受講する授業のシラバスを読んでくる 復習として、履修カルテを記入する	1

授業計画	
第 1 回	テーマ：授業ガイダンス 授業についての説明を行い、担当者を紹介します。 「履修カルテ」を用いて、2 年間の保育科の学びの全体像を知り、1 年生前期の学修の見通しを立てます。 後半の時間では、ゼミに分かれて顔合わせを行います。
第 2 回	テーマ：「認定絵本士」オリエンテーション（阿南・池田担当） 「認定絵本士」の資格取得について学びます。 （認定絵本士指定講座）
第 3 回	テーマ：ゼミ活動の時間 それぞれのゼミで仲間作りとなる活動を行います。これからの学生生活のことなど、ゼミの仲間や担当の先生と気軽に話してみましょう。
第 4 回	テーマ：ゼミ活動の時間 個人面談を行います。学生生活で不安なこと、やりたいことなどをアドバイザーに相談しましょう。
第 5 回	テーマ：新入生レクリエーション 1 年生全員で、懇親を深める活動を行います。楽しい時間を過ごしましょう。
第 6 回	テーマ：新入生レクリエーション 1 年生全員で、懇親を深める活動を行います。楽しい時間を過ごしましょう。
第 7 回	テーマ：新入生レクリエーション 1 年生全員で、懇親を深める活動を行います。楽しい時間を過ごしましょう。
第 8 回	テーマ：ゼミ活動の時間 10 月に行われる大学祭に向けて、企画をゼミで考えましょう。
第 9 回	テーマ：絵本を検索してみよう（図書課職員） 絵本の検索の方法について、実際に図書館で体験しながら学びます。 （認定絵本士指定講座）
第 10 回	テーマ：ゼミ活動の時間 次回の「ブックトーク」に向けて、準備や練習をしましょう。 ゼミによっては別の活動を行う場合があります。
第 11 回	テーマ：ブックトーク・ビブリオトークをやってみよう（阿南・池田担当） 「ブックトーク」でゼミの人たちにオススメ絵本を紹介しましょう。 気になった絵本は記録をしましょう。 （認定絵本士講座「絵本を紹介する技術 1」）
第 12 回	テーマ：ゼミ活動の時間 ゼミ毎に分かれて、アドバイザーの指導のもとでゼミ活動を行います。
第 13 回	テーマ：保育園で働くこととは（藤田担当） 北九州市保育園連盟・保育士会によるガイダンスに参加し、保育園で働く方の話を聞いて、卒業後の進路についてイメージします。
第 14 回	テーマ：幼稚園で働くこととは（藤田担当）

	北九州市幼稚園連盟によるガイダンスに参加し、幼稚園で働く方の話を聞いて、卒業後の進路についてイメージします。
第 15 回	テーマ：ゼミ活動の時間 ゼミ毎に分かれて、アドバイザーの指導のもとでゼミ活動を行います。
第 16 回	テーマ：前期の振り返り・履修カルテの記入 ゼミ毎に分かれて、前期の全ての授業を振り返り、履修カルテに自己評価を記入します。 後期に向けてどのような目標を持つか、夏期休業中の課題の確認などゼミの仲間と話し合いましょう。
第 17 回	テーマ：後期オリエンテーションと学びの計画 履修カルテを用いて、前期の成績を確認し、後期の学びの計画と目標を立てます。 ゼミ毎に大学祭に向けて企画の準備を始めて行きましょう。
第 18 回	テーマ：ゼミ活動の時間 ゼミごとに分かれ、アドバイザーの指導のもとでゼミ活動を行います。
第 19 回	テーマ：ゼミ活動の時間 ゼミごとに分かれ、アドバイザーの指導のもとでゼミ活動を行います。
第 20 回	テーマ：おはなしの手法を学ぶ(1) （認定絵本士講座「おはなし会の手法１」） 外部講師による演習授業です。「おはなし会」が企画・実施できる技術を身につけます。
第 21 回	テーマ：ゼミ活動の時間 ゼミごとに分かれ、アドバイザーの指導のもとでゼミ活動を行います。
第 22 回	テーマ：おはなしの手法を学ぶ(2) （認定絵本士講座「おはなし会の手法２」） 外部講師による演習授業です。「おはなし会」が企画・実施できる技術を身につけます。
第 23 回	テーマ：ゼミ活動の時間 ゼミごとに分かれ、アドバイザーの指導のもとでゼミ活動を行う。
第 24 回	テーマ：子ども向け活動に学ぶ （認定絵本士講座「ホスピタリティに学ぶ」） 外部講師による演習授業です。子ども向け企画を行っている事業者による講話を聞きます。
第 25 回	テーマ：ゼミ活動の時間 ゼミごとに分かれ、アドバイザーの指導のもとでゼミ活動を行います。
第 26 回	テーマ：みんなの前で絵本を読んでみよう （認定絵本士講座「絵本の世界を広げる技術（ワークショップ)」） 外部講師による演習授業です。絵本の読み聞かせを行うための技術を、実際に経験することで身につけます。
第 27 回	テーマ：ゼミ活動の時間 ゼミごとに分かれ、アドバイザーの指導のもとでゼミ活動を行う。
第 28 回	テーマ：ゼミ紹介、研究室訪問 2 年次の「子ども学特別演習」に向けての、ゼミの希望調査についての説明を聞きます。 希望するゼミの研究室訪問を行います。

第 29 回	テーマ：新ゼミ決定と顔合わせ 2 年のゼミが決定し、教員と新しいゼミ生による顔合わせを行い、次年度のゼミ活動について話し合います。
第 30 回	テーマ：後期のまとめ 履修カルテの記入を行い、一年間の学びを振り返ります。
テキスト	なし
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	ゼミ活動でそれぞれ紹介します
課題に対するフィードバックの方法	授業内で出される課題については、各担当の先生方がチェックします。必要な場合は各自にコメントを行います。
学生へのメッセージ・コメント	絵本やおはなしに関する活動が度々あります。 絵本の紹介など、普段から子どものおはなしに興味を持ちましょう。1 号館 4 階にある「絵本の部屋」や図書館などで調べておきましょう。 常に「子ども」「保育」「遊び」などに関する書物、新聞、ニュースに関心を持ち、情報を蓄えておきましょう。 ゼミ活動は、学生の皆さんが「学びたいこと」を実践する場です。保育を学ぶ皆さんが、保育の実践力向上のためにゼミでやってみたいことなどがあれば、積極的に提案していきましょう。 学ぶ内容によっては、学外で授業を行う場合があります。スケジュールや事前の準備などを確認しましょう。